

ArcGIS

地理空間情報を最大限に活用できるプラットフォーム



ArcGIS

あらゆる業務で地図を最大限に活用し、迅速かつ合理的な意思決定を実現するプラットフォーム

ArcGISは、GIS (地理情報システム) 製品群の総称で、GIS機能/地図サービスを提供するクラウドサービス/サーバー製品と各種GISアプリケーションから構成されます。ArcGISは、地理空間情報をさまざまな業務に活用するためのプラットフォームとして、迅速な状況把握、合理的な意思決定、業務の効率化を実現します。



ArcGIS が選ばれる 5つの理由

1 豊富な導入実績

ArcGISは汎用性が高く、多種多様な分野・業務で利用されています。開発元であるEsri社(米国)は、50年以上にわたってGISソリューションを提供し続けているGISのリーディングカンパニーであり、その製品は世界のGIS市場で最大のシェア*を誇ります。
* ARC Advisory Group, 2019年調べ

2 充実した機能・製品ラインアップ

ArcGISは、地理情報を活用するための一連の機能を豊富に提供します。また、デスクトップアプリ、モバイルアプリ、Webアプリ、クラウドサービス、サーバー製品、開発者向け製品、データ製品などから構成され、これらを自由に組み合わせて利用できます。

3 システム/アプリの柔軟性と拡張性

ArcGISは、C/S環境、Web環境(オンプレミス/クラウド/ハイブリッド)、他システムとの連携など多様なシステム形態に対応し、用途に応じたアプリの構築・カスタマイズも可能です。要件変更や業務拡大にも臨機応変に対応できる柔軟性と拡張性を備えています。

4 導入の容易性

ArcGISでは、すぐに業務で活用できる地図コンテンツ(地形図、衛星画像、統計データなど)やアプリを豊富に提供しています。また、カスタムアプリをノーコードで作成できるアプリビルダーを利用することで、要件に合ったアプリを簡単に作成できます。

5 活用を支援する様々なサービス

ESRIジャパンは、ユーザーの円滑な製品の利用を支援する各種サービス(製品サポート、トレーニング、コンサルティングなど)を提供しています。また、イベント/セミナー、ブログ、SNSなどで製品の利用に役立つ有用な情報を豊富に提供しています。

機能

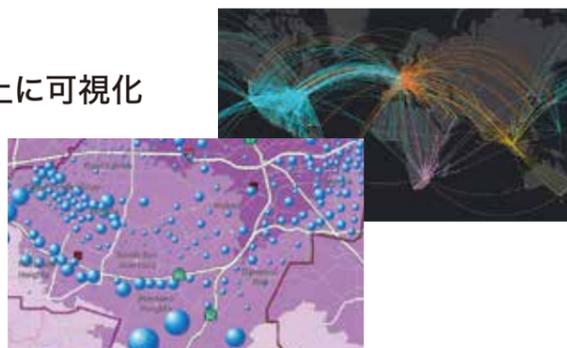
ArcGIS は、データの取得、作成、管理、表示、検索、解析、共有など、地理空間情報を活用するための一連の機能を豊富に提供します。



ビジュアライゼーション

現実世界のさまざまな情報を地図上に可視化

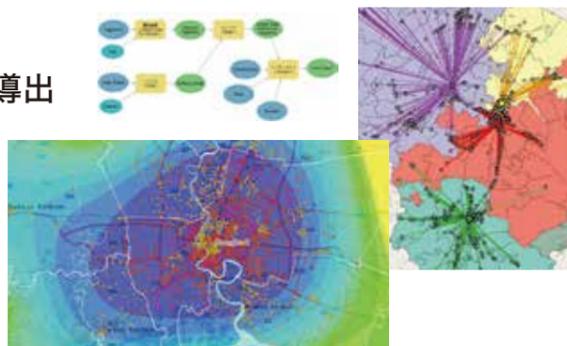
情報を地図上に表現すると、隠された空間的傾向を見つけたり、情報を効果的に伝達したりすることができます。ArcGISの豊かな地図表現力により、潜在的な情報をわかりやすく可視化した高品質な地図を簡単に作成可能で、多様な環境で利用できます。



空間解析

空間的な関係性・傾向・パターンを導出

異なるデータを統合して、空間的な情報に基づき、それらの関係性・傾向・パターンを分析したり、データを分類化・統計化したりして新たな情報を生み出す空間解析ツールを豊富に提供します。解析結果は、合理的な意思決定や最適な問題解決に役立てられます。



画像処理

画像解析で導き出される新たな視点

衛星画像、航空写真、ドローン空撮画像など、多様な種類の画像を解析するツールを豊富に提供し、AIと連携したより高度な解析処理にも対応しています。画像をもとに新たなデータの生成や適地の選定を行ったり、大量の画像を一括管理して配信したりすることができます。



データ管理

効率的なデータの作成・編集・管理

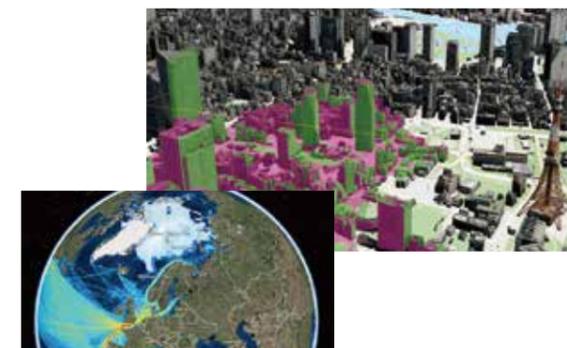
多種多様なデータをデータベースに一元的に格納し、効率的に管理するフレームワークを提供します。また、ユーザー自らが新たにデータを作成したり、既存データの加工・編集したりするツール群を豊富に提供するとともに、データの品質を維持・管理するためのワークフローを支援します。



3D GIS

3D データの作成・可視化・解析

地形モデル、3D都市モデル、点群データ、BIM/CIMモデルなど、さまざまな3Dデータを同じマップ上で包括的に活用できます。加えて、3Dに関する機能(表現、データ作成・編集、空間解析)を豊富に提供しており、作成した3Dマップを共有してWebアプリやモバイルアプリからスムーズに閲覧できます。



リアルタイム GIS

リアルタイム データのモニタリング・空間解析

さまざまなストリーミング データを取り込んでマップ上に可視化し、動的な状況をリアルタイムでモニタリングすることができます。また、特定エリアに移動体が入ったなどの条件を自動検知してアラート送信するなど、状況の変化を瞬時に捉え、迅速な意思決定を支援します。



現地調査

現地調査で収集されたデータを即活用

現地調査によるデータ収集・入力をスマートフォンやタブレット上のアプリから行い、その結果をそのままクラウドやサーバーに蓄積し、リアルタイムで調査状況を把握できます。作業員のアサインから、作業指示、進捗管理、結果の解析まで現地調査業務を包括的かつ効率的に支援します。



共有・公開

いつでもどこからでもアクセス

作成したマップをWebに共有して、多様な業務や用途で活用できます。共有されたマップはポータルサイトで管理され、さまざまなアプリからいつでも、どこからでもアクセスできます。共有範囲を組織内限定や一般公開などに設定することや、ユーザーの役割に応じた権限の割り当てが可能です。



ArcGIS 主要製品

ArcGIS は、豊富な製品ラインナップから構成されており、業務やシステムの要件に応じて自由に組み合わせて導入できます。主要な製品について紹介します。

サービス

アプリ

ArcGIS Online

SaaS マッピング プラットフォーム

ArcGIS Onlineは、誰もがマップを作成したり、利用できるクラウドGISです。ArcGIS Onlineから配信される背景地図などのデータコンテンツや、ArcGIS Onlineにユーザーが登録したマップは、スマートフォンやタブレット端末のブラウザでも、必要なときに利用できます。

ArcGIS Enterprise

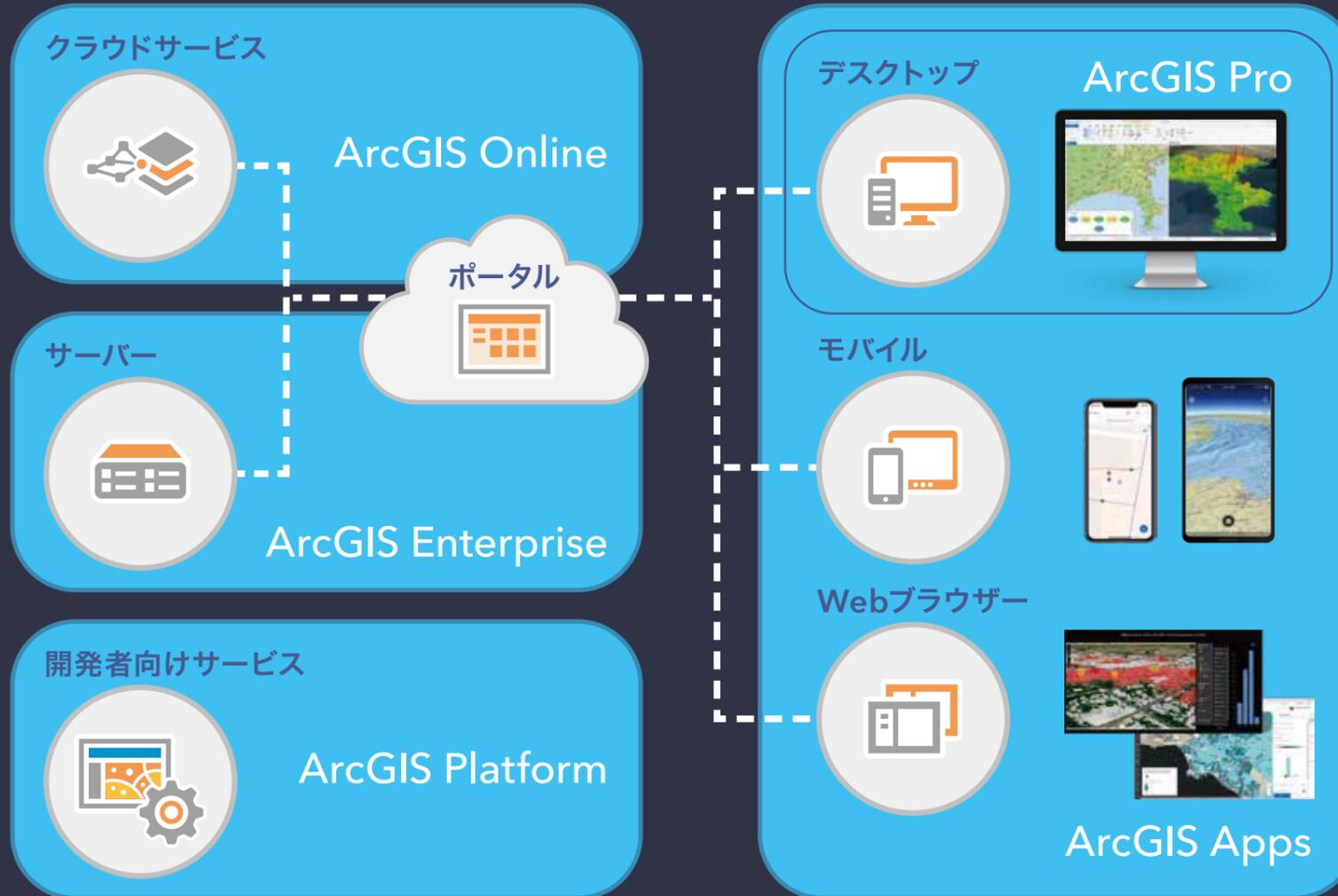
GIS とマッピングの基盤システム

ArcGIS Enterpriseは、マップや高度なGIS機能などのGISコンテンツをネットワーク上で共有できるGISサーバーです。また、GISコンテンツを共有、利用するためのポータルサイトを構築することも可能です。ArcGIS Enterpriseは、GISプラットフォームの基盤を構築する役割を果たします。

ArcGIS Platform

位置情報サービス構築を支援する PaaS

ArcGIS Platformは、さまざまなマップとロケーションサービスをPlatform as a Service (PaaS) として提供します。各種サービスを使用して、位置情報をアプリやビジネスシステムに統合できます。各プラットフォームに対応したSDK、API、アプリビルダーを提供します。



ArcGIS Pro

次世代デスクトップ GIS

ArcGIS Proは、地理情報および関連情報を統合し、利活用するための一連の機能（情報の可視化/解析、データの作成/管理/出力等）を豊富に提供する高機能GISです。また、作成した成果を組織内や全世界に共有するためのオーサリングツールとしての役割も果たします。

ArcGIS Apps

特定の業務に特化したアプリ群

ArcGIS Appsは、さまざまな業務に特化したアプリ群です。現地調査支援アプリ、ダッシュボード、ストーリーマップ、3Dビューアー、ビジネスアプリへのアドインなど、そのほとんどは、ArcGIS OnlineおよびArcGIS Enterpriseに無償で付属し、すぐに業務で利用できます。また、アプリビルダーにより、簡単にカスタムアプリを作成することも可能です。

導入効果

ArcGIS が地理的な視点から導き出す新たな知見や最適解は、組織のビジネスや業務における効率化や意思決定において最良の成果をもたらします。

迅速な状況把握・対処

ArcGISは、事象の発生状況や変化をリアルタイムで地図やグラフで表現し、その状況を複数のメンバーが同時に把握できるプラットフォームを提供します。豊かな表現力により、現在何が起きているのかを直感的かつ即座に把握できます。即時性と視認性を備えた情報共有・伝達によって、関係者間での状況の理解促進と意識統一の迅速化を支援します。



最適な意思決定

位置情報に関する正しい意思決定は組織成功のための重要な要素のひとつといえます。ArcGISでは、複数データを統合した空間分析により、データの関係性・傾向・パターンを見える化し、最適解を導出することができます。ArcGISは、店舗の出店場所、配送ルート、避難所など多様な分野で最適な場所を策定するために使用されています。



円滑なコミュニケーション

ArcGISは、さまざまな表現方法を用いて情報を地図上に可視化します。可視化された情報は状況を効果的に伝え、的確な理解を促します。ポータルサイトを通じた地図の共有や情報のやり取りなど、複数のメンバーが効果的に協業できる環境を提供することで、組織やコミュニティ、社会におけるコミュニケーションの向上を図ることができます。



業務効率化・コスト削減

ArcGISを導入することで地図を利用した各種業務を共通のプラットフォームで行うことが可能になり、業務の効率化やシステム/データへの多重投資解消によるコスト削減を図ることができます。また、豊富な対応データ/機能/アプリを備え、かつノーコードで用途に応じたアプリを簡単に作成できるため、システムの実装コストを最小限に抑えられます。



ArcGIS製品情報



ArcGIS導入事例



ESRIジャパン株式会社

本社 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-1 Tel: 03-3222-3941 Fax: 03-3222-3946
札幌オフィス 〒060-0004 北海道札幌市中央区北 4 条西 4-1-1 Tel: 011-206-0801 Fax: 011-206-0814
名古屋オフィス 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-17-6 Tel: 052-959-2170 Fax: 052-959-2171
大阪オフィス 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 2-14-14 Tel: 06-4807-7015 Fax: 06-4807-7033
福岡オフィス 〒812-0036 福岡県福岡市博多区上呉服町 10-1 Tel: 092-409-6546 Fax: 092-409-6548

www.esrij.com

お問い合わせ

Copyright©2022 Esri Japan Corporation. All rights reserved.

本カタログに記載されている社名、商品名は、
各社の商標および登録商標です。
記載事項は 2022 年 1 月のものです。記載され
た内容は、予告なく変更されることがあります。

BJ2021-01-01-2201

2022 年 1 月